

各 位

会 社 名 株式会社ハチバン
 代 表 者 名 代表取締役社長 後藤 克治
 (J A S D A Q ・ コード 9 9 5 0)
 問 合 せ 先 取締役執行役員管理部長 酒井 守一
 (T E L 0 7 6 - 2 9 2 - 0 8 8 8)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 10 月 30 日の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」という。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

| | |
|--------------|---|
| (1) 処分期日 | 平成 27 年 11 月 18 日 |
| (2) 処分株式数 | 当社普通株式 457,000 株 |
| (3) 処分価額 | 1 株につき 615 円 |
| (4) 資金調達額 | 281,055,000 円 |
| (5) 処分方法 | 第三者割当による処分 |
| (6) 処分予定先 | 第三者割当により、麒麟麦酒株式会社に 100,000 株、日清製粉株式会社に 100,000 株、株式会社アルプに 100,000 株、大和産業株式会社に 77,000 株、日本水産株式会社に 22,000 株、ケンコーマヨネーズ株式会社に 20,000 株、ホシザキ電機株式会社に 20,000 株、株式会社サラダコスモに 10,000 株、高瀬物産株式会社に 8,000 株を割り当てます。 |
| (7) 処分後の自己株式 | 20 株 |
| (8) その他 | 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。 |

2. 処分の目的及び理由

当社は、昭和 42 年に石川県加賀市にラーメン店を開業して以来、「8 番らーめん」の直営及びフランチャイズチェーン展開を中心に業容を拡大し、平成 27 年 10 月 30 日現在で「8 番らーめん」を主としてらーめんチェーン店を 250 店舗（北陸を中心に国内 132 店舗、タイ国を中心に海外 118 店舗）、和食店舗 12 店舗、総店舗数 262 店舗を展開するとともに、外販事業として生麺及び生冷凍餃子を地元スーパーマーケットを始めとして、国内各地の生活協同組合、量販店等に販売しております。また、タイ国の関連会社においてスープ・エキスの製造及び販売を手掛けております。

外食産業におきましては、消費税増税による売上への影響は限定的なものに留まっておりますが、消費者の節約志向は依然として強く、また、円安による原材料価格の上昇や、人手不足を背景とした人件費関連コスト等の負担増、異業種との競争が続くなど、引き続き厳しい状況が続いております。また、国内の人口減少や少子高齢化が進展しており、外食ニーズの多様化、内食・中食市場の拡大など、外食市場は構造的な転換期にあり、新しい顧客層や消費者ニーズの開拓に向けた企業間競争が激化しております。当該変化に迅速に対応することが経営に求められております。

そのような中、保有する自己株式の活用方法について様々な観点から検討を重ねてまいりましたが、当社が将来に向けて更なる発展を図るためには、取引先との関係強化及び自己資本の充実が不可欠であり、そのことを目的として自己株式を割当てる戦略方針に至りました。

直営店店舗の出店資金は、将来のフランチャイズ契約者への店舗設備の売却や賃貸を見据えて、売却あるいは賃貸によって得られる資金を返済原資とする金融機関からの借入により調達をしてきておりました。しかしながら今般、当社直営店であり創業店舗である8番らーめん本店（以下「創業店舗」といいます。）前の道路幅拡張工事に伴い、中央分離帯が設けられることにより、当該創業店舗の売上高の減少が避けられない見通しとなりました。当該創業店舗は、当社の主要事業である8番らーめんフランチャイズチェーンの象徴として常に時代の変化に対応し、店舗営業のモデル店として活況を維持してチェーン店の目標であり続けております。この意義を維持向上するため、近隣適地に新築移転を行うことといたしました。当該創業店舗は、将来に向けてフランチャイズ契約者への売却や賃貸の予定はなく、出店資金を自己資金により充当することといたしました。

また、当社製品の主要製造拠点である本社工場は、平成8年の竣工稼働以来20年を迎え、生産設備機器の老朽化による大規模修繕や買換えなどの設備更新を集中的に行う必要が生じてきております。本社工場における主要製造品目は、主として当社グループの中核事業である外食事業のらーめん部門と外販事業で使用する中華生麺、冷凍餃子であり、陳腐化リスクが極めて低いものであります。そのため当該生産設備機器は少品種大量生産に適した性能を有し、長期安定的に使用するものであり、設備更新資金を自己資金により充当することといたしました。

これらの資金の調達にあたっては、当社と従来から取引のある麒麟麦酒株式会社、日清製粉株式会社、株式会社アルプ、大和産業株式会社、日本水産株式会社、ケンコーマヨネーズ株式会社、ホシザキ電機株式会社、株式会社サラダコスモ、高瀬物産株式会社を処分予定先として自己株式を処分することにより出店ならびに設備更新資金を調達し、かつ取引関係を強化し、お互いの強みの有効活用を図ることが最適であるとの結論に至りました。今回の本自己株式処分は、株式会社リンガーハットとの資本業務提携・持株比率は維持しつつ、既存取引先との関係の強化を視野に入れて検討し決定いたしました。当社はこれにより外食産業における業界情報や営業ノウハウを共有化し、更なる発展に向けた経営戦略を講じて参りたいと考えております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

| | |
|-------------|--------------|
| ① 払込金額の総額 | 281,055,000円 |
| ② 発行諸費用の概算額 | 2,800,000円 |
| ③ 差引手取概算額 | 278,255,000円 |

(注) 1 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2 発行諸費用の内訳は、弁護士費用・アドバイザー費用・有価証券届出書等の書類作成費用等の概算であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額2億78百万円につきましては、「2. 処分の目的及び理由」に記載のとおり、当社創業店舗（8番らーめん本店）の新築資金に100百万円、本社工場の設備更新資金に150百万円、財務体質の強化をはかるための有利子負債（短期借入金）の返済に28百万円をそれぞれ充当する予定であります。内訳は下表のとおりです。

| 具体的な使途 | 金額（百万円） | 支払い予定時期（注） |
|------------------|---------|---|
| ① 8番らーめん本店新築 | 100 | 平成28年4月 |
| 内訳 建物・店舗内装・設備機器等 | 60 | |
| 敷地造成舗装ほか | 40 | |
| ② 本社工場設備更新 | 150 | 平成28年2月から同年4月 平成27年12月から平成28年3月 平成28年4月 |
| 内訳 中華生麺製造設備更新 | 60 | |
| 冷凍餃子製造設備更新 | 70 | |
| 受水槽他水道設備更新 | 20 | |
| ③ 短期借入金の返済 | 28 | 平成27年11月 |
| 合計 | 278 | |

(注) 実際の支払いまでは、当社銀行口座で適切に資金を管理する予定であります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

当社グループの中核事業である外食事業のらーめん部門において、8番らーめんフランチャイズチェーンの成長性を確保していくためには、既存店舗の活性化はもとより、時代の変化に対応して様々な開発行為を重ね、常に新しい価値の提供を続けなければなりません。そして、創業店舗においてこれらを具現化することは、フランチャイズチェーン加盟店に対しての士気の向上に大きく影響を及ぼすものと考えています。

また、本社工場において高品質な製品を安定的に大量生産することは、当社外食事業・外販事業において不可欠であるものと考えています。

これらに加えて、本自己株式処分は、取引先との関係強化と自己資本の充実を図ることも目的としており、本自己株式処分により調達する資金の使途は、当社の業績向上に資するものであることから、合理性のあるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、本自己株式処分に係る取締役会決議日（以下「本取締役会決議日」という。）の直前営業日（平成27年10月29日）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値615円としております。

当該処分価額は、本取締役会決議日の直前1ヶ月間（平成27年9月30日から平成27年10月29日まで）の終値の平均値である613円（円未満切捨て）に対しては、0.33%のプレミアム、同直前3ヶ月間（平成27年7月30日から平成27年10月29日まで）の終値の平均値である625円（円未満切捨て）に対しては、1.60%のディスカウント、同直前6ヶ月間（平成27年4月30日から平成27年10月29日まで）の終値の平均値である606円（円未満切捨て）に対しては、1.49%のプレミアムであり、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」を勘案し、割当予定先と協議のうえ決定したものであり、特に有利な処分価額には該当しないものと判断いたしました。

上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査役4名全員（全て社外監査役）が、特に有利な処分価額には該当しておらず、また適法である旨の意見を表明しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分により、麒麟麦酒株式会社、日清製粉株式会社、株式会社アルプ、大和産業株式会社、日本水産株式会社、ケンコーマヨネーズ株式会社、ホシザキ電機株式会社、株式会社サラダコスモ、高瀬物産株式会社に対して割当てる株式数は457,000株であり、本自己株式処分前の当社普通株式の発行済株式総数16,040,558株の2.85%（総議決権数15,442個に対する割合2.96%）に相当し、これにより、一定の希薄化が生じます。

しかしながら、当社といたしましては、本自己株式処分により、資本関係を構築し信頼関係を強固にすることで、当社の企業価値及び株式価値の向上に繋がるものと考えており、本自己株式処分による処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断いたしました。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(平成 26 年 12 月 31 日現在)

| | | | |
|--|---|--------------|--------------|
| ① 名 称 | 麒麟麦酒株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 東京都中野区中野四丁目 10 番 2 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 布施 孝之 (平成 27 年 10 月 30 日現在) | | |
| ④ 事業内容 | 酒類の製造 | | |
| ⑤ 資本金 | 300 億円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 平成 10 年 3 月 2 日 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 400 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 12 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | 2,098 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | キリンビールマーケティング株式会社 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社三菱東京UFJ銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | キリン株式会社 100.00% | | |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資本関係 | 当該会社は当社株式を 591,550 株 (発行済株式総数の 3.68%) 保有しております。 | | |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取引関係 | キリンビールマーケティング株式会社を通じて、当該会社の酒類等を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決算期 | 平成 24 年 12 期 | 平成 25 年 12 期 | 平成 26 年 12 期 |
| 連結純資産 | 1,153,901 | 1,300,726 | 1,335,711 |
| 連結総資産 | 2,951,061 | 2,896,456 | 2,965,868 |
| 1株当たり連結純資産(円) | 986.94 | 1,157.66 | 1,207.43 |
| 連結売上高 | 2,186,177 | 2,254,585 | 2,195,795 |
| 連結営業利益 | 153,022 | 142,818 | 114,549 |
| 連結経常利益 | 138,452 | 132,134 | 94,211 |
| 連結当期純利益 | 56,198 | 85,656 | 32,392 |
| 1株当たり連結当期純利益(円) | 58.44 | 90.76 | 35.27 |
| 1株当たり配当金(円) (内1株当たり中間配当金) | 29 (13.5) | 36 (18) | 38 (19) |

(注) 麒麟麦酒株式会社の親会社であるキリンホールディングス株式会社の最近3年間の経営成績および財政状態(連結)を記載しております。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|--|---|-------------|-------------|
| ① 名 称 | 日清製粉株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 東京都千代田区神田錦町一丁目 25 番地 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 見目 信樹 | | |
| ④ 事業内容 | 小麦粉、ふすま、その他の加工品および関連商材の製造・販売 | | |
| ⑤ 資本金 | 14,875 百万円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 平成 13 年 7 月 2 日 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 335,000 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | 845 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | 仕入先：農林水産省 販売先：三菱商事株式会社、フレッシュ・フード・サービス株式会社、日清フーズ株式会社、ヤマジョウ商事株式会社、その他特約店 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社みずほ銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 株式会社日清製粉グループ本社 | | 100.00% |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資本関係 | 当該会社は当社株式を 375,500 株 (発行済株式総数の 2.34%) 保有しております。 | | |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取引関係 | 大和産業株式会社を通じて、当該会社の製麺用小麦粉を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 3 期 | 平成 26 年 3 期 | 平成 27 年 3 期 |
| 連 結 純 資 産 | 317,436 | 334,092 | 378,715 |
| 連 結 総 資 産 | 461,851 | 471,039 | 549,307 |
| 1 株当たり連結純資産 (円) | 1,027.95 | 1,079.82 | 1,218.49 |
| 連 結 売 上 高 | 455,566 | 495,930 | 526,144 |
| 連 結 営 業 利 益 | 21,740 | 22,274 | 20,476 |
| 連 結 経 常 利 益 | 24,742 | 25,579 | 25,544 |
| 連 結 当 期 純 利 益 | 13,688 | 15,098 | 16,036 |
| 1 株当たり連結当期純利益 (円) | 45.53 | 50.21 | 53.28 |
| 1 株当たり配当金 (円) (内 1 株当たり中間配当金) | 20 (10) | 20 (10) | 22 (10) |

(注) 日清製粉株式会社の親会社である株式会社日清製粉グループ本社の最近 3 年間の経営成績および財政状態 (連結) を記載しております。

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|---|--|--------------|--------------|
| ① 名 称 | 株式会社アルプ | | |
| ② 所 在 地 | 石川県金沢市近岡町 309 番地 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 古賀 美純 | | |
| ④ 事業内容 | 臨床検査業務、薬局の経営、食品衛生法に基づく検査業務 | | |
| ⑤ 資本金 | 1 億円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 昭和 49 年 4 月 1 日 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 2,063 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | 500 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | 明祥株式会社、株式会社メディセオ、株式会社ファイネス、株式会社片岡、富木医療器株式会社、平野純薬株式会社 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社北陸銀行、株式会社北國銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 株式会社アルプ企画 | 72.95% | |
| | 古賀 克己 | 11.29% | |
| | 株式会社アルプ従業員持株会 | 11.10% | |
| | 金田 吉正 | 4.65% | |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資本関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取引関係 | 当該会社へ、当社製商品・工場・フランチャイズチェーンおよび直営店の厨房環境・従業員にかかる衛生検査業務を委託しています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 3 期 | 平成 26 年 3 期 | 平成 27 年 3 期 |
| 純 資 産 | 2,605,197 | 2,786,183 | 2,907,847 |
| 総 資 産 | 3,649,445 | 3,818,640 | 4,152,861 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 1,262,819.78 | 1,350,549.04 | 1,409,523.41 |
| 売 上 高 | 7,202,963 | 7,805,470 | 8,010,437 |
| 営 業 利 益 | 384,429 | 414,678 | 460,579 |
| 経 常 利 益 | 312,986 | 321,879 | 312,199 |
| 当 期 純 利 益 | 183,466 | 191,300 | 131,979 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 88,931.48 | 92,729.25 | 63,974.36 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 5,000 | 5,000 | 5,000 |

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|---|--|-------------|-------------|
| ① 名 称 | 大和産業株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 愛知県名古屋市西区新道一丁目 14 番 4 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 川上 修己 | | |
| ④ 事業内容 | 食品原料卸売業 | | |
| ⑤ 資本金 | 1 億円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 昭和 24 年 12 月 9 日 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 2,000,000 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | 181 名 (平均臨時雇用者数・役員を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | 販売先：フジパングループ、イオングループ、ユニーグループ 仕入先：日清製粉株式会社、全国農業協同組合連合会、伊藤忠食糧株式会社 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 社員持株会 | 15.92% | |
| | 役員持株会 | 10.00% | |
| | 名糖産業株式会社 | 8.00% | |
| | 日清製粉株式会社 | 8.00% | |
| ⑬ 当 事 会 社 間 の 関 係 | | | |
| 資 本 関 係 | 当社株式を 216,000 株 (発行済株式総数の 1.35%) 保有しています。 | | |
| 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取 引 関 係 | 地場食材卸会社を通じて、当該会社から、日清製粉株式会社製の製麺用小麦粉を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 3 期 | 平成 26 年 3 期 | 平成 27 年 3 期 |
| 純 資 産 | 10,315,398 | 10,521,857 | 10,827,896 |
| 総 資 産 | 19,838,769 | 19,364,131 | 18,520,019 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 5,157.69 | 5,260.92 | 5,413.94 |
| 売 上 高 | 84,082,817 | 87,581,895 | 80,876,352 |
| 営 業 利 益 | 791,236 | 531,114 | 852,072 |
| 経 常 利 益 | 936,177 | 701,843 | 1,108,553 |
| 当 期 純 利 益 | 409,848 | 225,864 | 329,326 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 204.92 | 112.93 | 164.66 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 10 | 12 | 12 |

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|--|---------------------------------|--------------|--------------|
| ① 名 称 | 日本水産株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 東京都港区西新橋一丁目 3 番 1 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長執行役員 細見 典男 | | |
| ④ 事業内容 | 水産事業、食品事業 | | |
| ⑤ 資本金 | 23,729 百万円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 昭和 18 年 3 月 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 277,210,277 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | (連結) 8,240 人 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | 松田産業株式会社、三菱食品株式会社 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社みずほ銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、農林中央金庫 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 6.61% | |
| | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 6.58% | |
| | 株式会社みずほ銀行 | 3.84% | |
| | 持田製薬株式会社 | 2.88% | |
| | 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 | 1.66% | |
| | ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリユーエス | 1.63% | |
| | タックスエグゼンプテドペンションファンズ | | |
| | ステートストリートパンクアンドトラストカンパニー | 1.62% | |
| | 505001 | | |
| | エバーグリーン | 1.53% | |
| | 中央魚類株式会社 | 1.49% | |
| | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 9) | 1.32% | |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資本関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取引関係 | 当該会社から、当社PB商品のほか、業務用食材を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：百万円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決算期 | 平成 25 年 3 月期 | 平成 26 年 3 月期 | 平成 27 年 3 月期 |
| 連結純資産 | 63,297 | 83,732 | 104,225 |
| 連結総資産 | 421,645 | 431,643 | 459,293 |
| 1株当たり連結純資産(円) | 180.11 | 240.03 | 308.69 |
| 連結売上高 | 566,858 | 604,249 | 638,435 |
| 連結営業利益 | 5,809 | 13,931 | 18,110 |
| 連結経常利益 | 5,443 | 12,360 | 21,392 |
| 連結当期純利益又は当期純損失(△) | △4,789 | 3,754 | 10,277 |
| 1株当たり連結当期純利益又は当期純損失(△)(円) | △17.34 | 13.59 | 37.20 |
| 1株当たり配当金(円) | 0 | 0 | 3 |

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|--|--|----------------------|--------------|
| ① 名 称 | ケンコーマヨネーズ株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 兵庫県神戸市灘区都通三丁目 3 番 16 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 炭井 孝志 | | |
| ④ 事 業 内 容 | 1. サラダ類・総菜類の製造、販売 2. マヨネーズ類・ドレッシング類・ソース類の製造、販売 3. タマゴ加工品の製造、販売 | | |
| ⑤ 資 本 金 | 2,180 百万円 | | |
| ⑥ 設 立 年 月 日 | 昭和 33 年 3 月 1 日 | | |
| ⑦ 発 行 済 株 式 数 | 14,211,000 株 | | |
| ⑧ 決 算 期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従 業 員 数 | (連結) 862 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主 要 取 引 先 | バンダーサービス株式会社、株式会社関東ダイエットエッグ | | |
| ⑪ 主 要 取 引 銀 行 | 株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 株式会社ティーアンドエー | 8.85% | |
| | 第一生命保険株式会社 (常任代理人: 資産管理サービス 信託銀行株式会社) | 5.33% | |
| | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 4.71% | |
| | 日本生命保険相互会社 | 4.06% | |
| | 株式会社三井住友銀行 | 3.93% | |
| | 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 3.93% | |
| | キッコーマン株式会社 | 3.46% | |
| | ケンコーマヨネーズ従業員持株会 | 3.38% | |
| | 一般財団法人旗影会 | 3.17% | |
| | 伊藤忠商事株式会社 | 3.15% | |
| ⑬ 当 事 会 社 間 の 関 係 | | | |
| | 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 取 引 関 係 | 当該会社から業務用食材を仕入れています。 | |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位: 百万円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 3 月期 | 平成 26 年 3 月期 | 平成 27 年 3 月期 |
| 連 結 純 資 産 | 14,801 | 15,810 | 17,967 |
| 連 結 総 資 産 | 33,998 | 39,686 | 39,448 |
| 1 株 当 たり 連 結 純 資 産 (円) | 1,041.54 | 1,112.55 | 1,264.38 |
| 連 結 売 上 高 | 54,533 | 57,301 | 60,327 |
| 連 結 営 業 利 益 | 2,778 | 2,428 | 3,001 |
| 連 結 経 常 利 益 | 2,574 | 2,258 | 2,776 |
| 連 結 当 期 純 利 益 | 1,409 | 1,265 | 1,642 |
| 1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益 (円) | 99.16 | 89.08 | 115.57 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) (内 1 株 当 たり 中 間 配 当 金) | 21 (10) | 21 (10) | 23 (10) |

(平成 26 年 12 月 31 日現在)

| | | | |
|--|--|---------------|---------------|
| ① 名 称 | ホシザキ電機株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 愛知県豊明市栄町南館 3 番の 16 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長兼社長 坂本 精志 | | |
| ④ 事業内容 | フードサービス機器の開発・製造・販売 | | |
| ⑤ 資本金 | 7,948 百万円 | | |
| ⑥ 設立年月日 | 昭和 22 年 2 月 | | |
| ⑦ 発行済株式数 | 72,340,250 株 | | |
| ⑧ 決算期 | 12 月 31 日 | | |
| ⑨ 従業員数 | (連結) 11,808 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主要取引先 | ホシザキ東京株式会社、ホシザキ東海株式会社 | | |
| ⑪ 主要取引銀行 | 株式会社名古屋銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱東京UFJ 銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 坂本ドネインシジョン・ファウンデーション株式会社 | 8.57% | |
| | 公益財団法人ホシザキグリーン財団 | 8.01% | |
| | ステートストリートパンクアンドトラストカンパニー | 4.91% | |
| | ホシザキグループ社員持株会 | 4.73% | |
| | 真木 薫 | 2.42% | |
| | 稲森 美香 | 2.38% | |
| | 真木 豊 | 2.35% | |
| | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 2.25% | |
| | 森井 純子 | 2.11% | |
| | 伊東 由美 | 2.11% | |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資本関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取引関係 | ホシザキ北信越株式会社を通じて、当該会社の店舗厨房設備機器類の購入・仕入取引があります。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決算期 | 平成 24 年 12 月期 | 平成 25 年 12 月期 | 平成 26 年 12 月期 |
| 連結純資産 | 126,389 | 146,930 | 164,533 |
| 連結総資産 | 201,787 | 232,982 | 256,412 |
| 1株当たり連結純資産(円) | 1749.06 | 2012.90 | 2250.99 |
| 連結売上高 | 178,863 | 205,513 | 233,252 |
| 連結営業利益 | 16,483 | 20,052 | 26,984 |
| 連結経常利益 | 19,768 | 26,349 | 31,235 |
| 連結当期純利益 | 11,276 | 15,769 | 15,011 |
| 1株当たり連結当期純利益(円) | 156.33 | 218.37 | 207.65 |
| 1株当たり配当金(円) | 30 | 40 | 50 |

(平成 27 年 5 月 31 日現在)

| | | | |
|---|---|--------------|--------------|
| ① 名 称 | 株式会社サラダコスモ | | |
| ② 所 在 地 | 岐阜県中津川市千旦林 1 番地 15 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 中田 智洋 | | |
| ④ 事 業 内 容 | 野菜づくり農業、ちこり焼酎製造および販売、教育型観光生産施設の運営 | | |
| ⑤ 資 本 金 | 9,000 万円 | | |
| ⑥ 設 立 年 月 日 | 昭和 55 年 8 月 21 日 | | |
| ⑦ 発 行 済 株 式 数 | 180,000 株 | | |
| ⑧ 決 算 期 | 5 月 31 日 | | |
| ⑨ 従 業 員 数 | 115 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主 要 取 引 先 | 中京・関東・関西・北陸・中国・甲信越などの生活協同組合、各地スーパーマーケット | | |
| ⑪ 主 要 取 引 銀 行 | 株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 中田 智洋 | 42.11% | |
| | 中田 絹江 | 20.00% | |
| | 中田 スミ子 | 16.67% | |
| ⑬ 当事会社間の関係 | | | |
| 資 本 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取 引 関 係 | 当該会社から、国産生鮮野菜類を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 5 月期 | 平成 26 年 5 月期 | 平成 27 年 5 月期 |
| 純 資 産 | 3,427,740 | 3,464,791 | 3,794,315 |
| 総 資 産 | 7,024,963 | 6,989,265 | 8,344,170 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 19,043.00 | 19,248.84 | 21,079.53 |
| 売 上 高 | 7,250,191 | 7,391,418 | 8,339,351 |
| 営 業 利 益 | 439,784 | 139,783 | 509,634 |
| 経 常 利 益 | 473,209 | 48,439 | 613,522 |
| 当 期 純 利 益 | 267,609 | 37,050 | 329,524 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 1,486.72 | 205.83 | 1,830.69 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 0 | 0 | 0 |

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|---|--|-------------|-------------|
| ① 名 称 | 高瀬物産株式会社 | | |
| ② 所 在 地 | 東京都江東区塩浜一丁目 3 番 1 6 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役会長 高瀬 孝三 | | |
| ④ 事 業 内 容 | 業務用食品・酒類卸売業 | | |
| ⑤ 資 本 金 | 20 億円 | | |
| ⑥ 設 立 年 月 日 | 昭和 36 年 7 月 20 日 | | |
| ⑦ 発 行 済 株 式 数 | 40,000,000 株 | | |
| ⑧ 決 算 期 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従 業 員 数 | 1,240 名 (平均臨時雇用者数を除く) | | |
| ⑩ 主 要 取 引 先 | (販売先) 株式会社プラス米八、株式会社プリンスホテル、株式会社東急ホテルズ (仕入先) 株式会社ニチレイフーズ、株式会社キューピータマゴ、味の素株式会社 | | |
| ⑪ 主 要 取 引 銀 行 | 株式会社りそな銀行・株式会社みずほ銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 高瀬 知康 | 31.68% | |
| | 高瀬 晃裕 | 16.00% | |
| | 高瀬 昌代 | 16.00% | |
| | 高瀬興業株式会社 | 14.75% | |
| | 株式会社東京風月堂 | 11.04% | |
| | 小山観光開発株式会社 | 6.79% | |
| ⑬ 当 事 会 社 間 の 関 係 | | | |
| 資 本 関 係 | 当該会社は当社株式を 60,000 株 (発行済株式総数の 0.37%) 保有しております。 | | |
| 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | | |
| 取 引 関 係 | 当該会社から、業務用食材を仕入れています。 | | |
| 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 | | |
| ⑭ 最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位：千円。特記しているものを除く。) | | | |
| 決 算 期 | 平成 25 年 3 期 | 平成 26 年 3 期 | 平成 27 年 3 期 |
| 純 資 産 | 3,737,528 | 4,091,317 | 4,504,994 |
| 総 資 産 | 35,913,386 | 35,743,907 | 37,259,633 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 93.44 | 102.28 | 112.62 |
| 売 上 高 | 87,860,607 | 94,477,615 | 97,094,236 |
| 営 業 利 益 | 1,741,898 | 1,487,564 | 1,354,325 |
| 経 常 利 益 | 1,684,624 | 1,382,674 | 1,317,535 |
| 当 期 純 利 益 | 240,166 | 360,543 | 477,679 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 6.00 | 9.01 | 11.94 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 0 | 2.50 | 2.50 |

処分予定先である麒麟麦酒株式会社の親会社キリンホールディングス株式会社は株式会社東京証券取引所、株式会社名古屋証券取引所、証券会員制法人札幌証券取引所及び証券会員制法人福岡証券取引所に、日清製粉株式会社の親会社株式会社日清製粉グループ本社は株式会社東京証券取引所に、日本水産株式会社は株式会社東京証券取引所に、ケンコーマヨネーズ株式会社は株式会社東京証券取引所に、ホシザキ電機株式会社は株式会社東京証券取引所、株式会社名古屋証券取引所にそれぞれ上場しており、各社が株式会社東京証券取引所に提出したコーポレート・ガバナンス報告書において、処分予定先の役員もしくは子会社または処分予定先の主要株主が反社会的勢力とは関係ないものと判断しております。

株式会社アルプ、大和産業株式会社、株式会社サラダコスモ、高瀬物産株式会社は、本第三者割当増資の払込期日時点で予定されている当該処分予定先の役員もしくは子会社または処分予定先の主要株主が反社会的勢力等でないこと及び反社会的勢力等と何らかの関係を有していないか、第三者調査機関である株式会社J P リサーチ&コンサルティング（住所：東京都港区虎ノ門三丁目7番12号、代表取締役：古野啓介）に調査を依頼した結果、関係性を確定できる事実は確認されなかった旨の調査結果を受領いたしました。これにより、すべての処分予定先、処分予定先の役員もしくは子会社または処分予定先の主要株主が反社会的勢力等と一切関係ないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

（2）処分予定先を選定した理由

本自己株式処分によって、取引先との関係を強化するとともに自己資本の充実を図ることを目的として、下記取引先に依頼させていただきました。その結果、快諾をいただき、今回の自己株式の処分予定先に選定いたしました。

【処分予定先個別選定理由】

| 会社名 | 理由 |
|---------------|--------------------------|
| 麒麟麦酒株式会社 | 酒類等の仕入取引における更なる関係強化 |
| 日清製粉株式会社 | 製麺用小麦粉仕入取引における更なる関係強化 |
| 株式会社アルプ | 衛生検査業務における更なる関係強化 |
| 大和産業株式会社 | 製麺用小麦粉仕入取引における更なる関係強化 |
| 日本水産株式会社 | 食材の安定的な仕入取引と更なる関係強化 |
| ケンコーマヨネーズ株式会社 | 食材の安定的な仕入取引と更なる関係強化 |
| ホシザキ電機株式会社 | 店舗厨房設備機器の共同開発と更なる関係強化 |
| 株式会社サラダコスモ | 国産生鮮野菜類の安定的な仕入取引と更なる関係強化 |
| 高瀬物産株式会社 | 食材の安定的な仕入取引と更なる関係強化 |

（3）処分予定先の保有方針

処分予定先から、本自己株式処分により中長期的に保有する方針であることを確認しております。また、当社は、処分予定先が払込期日から2年間において、当該処分株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び譲渡株式数等の内容を直ちに書面にて当社へ報告すること、当社が当該報告に基づく報告を株式会社東京証券取引所に行い、当該報告の内容が公衆の縦覧に供されることに同意することについて、処分予定先から払込期日までに確約書を取得する予定であります。

（4）処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、払込予定先の日本水産株式会社、ケンコーマヨネーズ株式会社、ホシザキ電機株式会社については、直近の有価証券報告書、四半期報告書における財務諸表により、麒麟麦酒株式会社、日清製粉株式会社、株式会社アルプ、大和産業株式会社、株式会社サラダコスモ、高瀬物産株式会社については直近の金融機関等における口座残高確認書等の残高により、本自己株式処分の払込みに要する財産を保有しているものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

| 処分前（平成27年9月20日現在） | | 処分後 | |
|----------------------------|-------|----------------------------|-------|
| 株式会社リンガーハット | 9.51% | 株式会社リンガーハット | 9.51% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4） | 4.71% | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4） | 4.71% |
| 株式会社北陸銀行 | 4.57% | 株式会社北陸銀行 | 4.57% |
| 麒麟麦酒株式会社 | 3.69% | 麒麟麦酒株式会社 | 4.31% |
| ハチバン取引先持株会 | 3.46% | ハチバン取引先持株会 | 3.42% |
| 株式会社ジーエスシー | 3.18% | 株式会社ジーエスシー | 3.18% |
| 日清製粉株式会社 | 2.34% | 日清製粉株式会社 | 2.96% |
| 株式会社新生銀行 | 1.86% | 株式会社新生銀行 | 1.86% |
| 後藤 四郎 | 1.64% | 大和産業株式会社 | 1.83% |
| 明治安田生命保険相互会社 | 1.61% | 後藤 四郎 | 1.64% |

- (注) 1. 本第三者割当後の大株主の状況は、平成27年9月20日現在の株主名簿を基準として記載しており、持株比率は、発行済株式総数に対する割合で算出しております。
2. 上記の他、平成27年10月30日現在457,020株(2.85%)を自己株式として所有しており、割当後20株(0.00%)となります。

8. 今後の見通し

本提携及び本自己株式処分は当社の企業価値及び株式価値の向上に繋がるものと考えておりますが、現時点では、当社の業績に与える影響は軽微であります。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

（単位：千円。特記しているものを除く。）

| | 平成25年3月期 | 平成26年3月期 | 平成27年3月期 |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| 連結売上高 | 5,960,172 | 5,991,221 | 6,440,752 |
| 連結営業利益 | 260,328 | 332,017 | 277,435 |
| 連結経常利益 | 359,972 | 445,116 | 413,754 |
| 連結当期純利益 | 162,486 | 211,578 | 207,121 |
| 1株当たり連結当期純利益(円) | 11.02 | 14.48 | 13.00 |
| 1株当たり配当金(円) | 4.00 | 4.00 | 4.00 |
| (内1株当たり中間配当金) | (2.00) | (2.00) | (2.00) |
| 1株当たり連結純資産(円) | 185.90 | 222.58 | 242.75 |

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成27年9月20日現在）

| | 株式数 | 発行済株式数に対する比率 |
|-------------------------|-------------|--------------|
| 発行済株式数 | 16,040,558株 | 100% |
| 現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数 | －株 | －% |
| 下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数 | －株 | －% |
| 上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数 | －株 | －% |

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

| | 平成25年3月期 | 平成26年3月期 | 平成27年3月期 |
|-----|----------|----------|----------|
| 始 値 | 334 円 | 342 円 | 433 円 |
| 高 値 | 354 円 | 527 円 | 592 円 |
| 安 値 | 330 円 | 338 円 | 405 円 |
| 終 値 | 339 円 | 432 円 | 569 円 |

② 最近6か月間の状況

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 始 値 | 538 円 | 565 円 | 579 円 | 590 円 | 628 円 | 631 円 |
| 高 値 | 574 円 | 578 円 | 638 円 | 630 円 | 700 円 | 635 円 |
| 安 値 | 527 円 | 562 円 | 573 円 | 568 円 | 555 円 | 596 円 |
| 終 値 | 573 円 | 572 円 | 592 円 | 626 円 | 631 円 | 600 円 |

③ 処分決議日前営業日における株価

| | 平成27年10月29日 |
|-----|-------------|
| 始 値 | 615 円 |
| 高 値 | 617 円 |
| 安 値 | 615 円 |
| 終 値 | 615 円 |

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

第三者割当による自己株式の処分

| | |
|----------------|--------------------------------------|
| 払 込 期 日 | 平成26年2月28日 |
| 調 達 資 金 の 額 | 767,578,000 円 (差引手取概算額) |
| 発 行 価 額 | 503 円 |
| 募集時における発行済株式数 | 16,040,558 株 |
| 当該募集による発行株式数 | 1,526,000 株 |
| 募集後における発行済株式総数 | 16,040,558 株 |
| 割 当 先 | 株式会社リンガーハット |
| 発行時における当初の資金用途 | 株式会社リンガーハットの普通株式 (自己株式) 取得 |
| 発行時における支出予定時期 | 平成26年2月 |
| 現時点における充当状況 | 予定どおり株式会社リンガーハットの普通株式 (自己株式) を取得しました |

11. 処分要項

- (1) 処分期日 平成27年11月18日
- (2) 処分株式数 当社普通株式 457,000 株
- (3) 処分価額 1 株につき 615 円
- (4) 処分価額の総額 281,055,000 円
- (5) 処分方法 第三者割当による処分
- (6) 処分予定先 第三者割当により、麒麟麦酒株式会社に 100,000 株、日清製粉株式会社に 100,000 株、株式会社アルプに 100,000 株、大和産業株式会社に 77,000 株、日本水産株式会社に 22,000 株、ケンコーマヨネーズ株式会社に 20,000 株、ホンザキ電機株式会社に 20,000 株、株式会社サラダコスモに 10,000 株、高瀬物産株式会社に 8,000 株を割り当てます。
- (7) 処分後の自己株式 20 株
- (8) その他 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

以 上